



平成23年6月23日  
独立行政法人国立科学博物館

**特別展「恐竜博2011」 記者内覧会（プレスプレビュー）のお知らせ**

国立科学博物館（東京・上野公園）では、平成23年7月2日（土）から10月2日（日）まで、特別展「恐竜博2011」を開催致します。定番の人気恐竜を例に、最近の恐竜研究の重要点を厳選して紹介しようとするものです。

つきましては、一般公開に先立ち、7月1日（金）に記者内覧会を催行いたします。是非この機会にご覧いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

◆特別展「恐竜博2011」記者内覧会（プレスプレビュー）

【日 時】平成23年7月1日（金）13:00～14:30

12:30～ 受付開始（受付：日本館B1F入口付近）

13:00～14:30 記者内覧会（地球館B1F特別展会場）

（※監修者による展示解説があります。）

〔参考：招待者内覧会〕

14:30～ 開会式等受付開始（受付：日本館B1F入口付近）

15:00～ 開会式、テープカット、展示内覧（～17:00）

【場 所】国立科学博物館（東京都台東区上野公園7-20）

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館  
事業推進部 特別展室長 吉野 英男  
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20  
TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9899

<取材に関するお問い合わせ先>

「恐竜博2011」広報事務局（共同PR）  
担当：増田、田中、桜井、三井  
TEL:03-3575-9823/FAX:03-3574-0316

# 恐竜博2011

THE DINOSAUR EXPO

## プレスレビューのご案内

2011年7月1日(金)13:00～／国立科学博物館(東京・上野公園)

国立科学博物館  
朝日新聞社  
TBS

国立科学博物館では、2011年7月2日(土)から10月2日(日)まで、特別展「恐竜博2011」を開催します。

本博では、恐竜界の2大スター、ティラノサウルスとトリケラトプスが対決するように向き合う姿を再現するほか、最近5年間に新種として発表された恐竜の実物化石を日本で初公開します。近年の研究の進歩で恐竜のイメージは大きく変化しています。本博は、近年話題を集めたアロサウルスなど定番の人気恐竜を例に、最新の恐竜研究の最重要点を解説しようとする新しいタイプの恐竜博です。夏休みの自由研究にもピッタリな、親子で学びながら楽しめる博覧会です。

開幕に先立ちまして、2011年7月1日(金)13時より、プレスレビューを開催します。当日は、本博・監修を務める国立科学博物館の真鍋真・研究主幹によるギャラリートークも実施いたします。

ご多用な折とは存じますが、何卒、ご出席賜りますようお願いいたします。

### 記

- 日 程 : 2011年7月1日(金) 13:00～14:30(報道受付は 12:30～)
- 会 場 : 国立科学博物館(東京・上野公園) ※報道受付場所などは次ページをご参照ください
- 展示説明(ギャラリートーク) : 真鍋 真(国立科学博物館・研究主幹)

### 【恐竜博 2011 のみどころ】

1. 恐竜の2大スター、ティラノサウルスとトリケラトプスが対決！  
最新研究に基づいた全身復元骨格を世界に先駆けて発表。しゃがんで待ち伏せする姿のティラノサウルス、最新研究の成果を反映させたトリケラトプスの姿は、ともに世界初公開！進化の秘密が明らかになります。
2. 新種の肉食恐竜「ラプトレックス」を日本初公開！  
2009年に世界で話題を集めた新種の肉食恐竜、ティラノサウルス類「ラプトレックス」。その実物化石を展示します。
3. 各時代のライバル恐竜が数多く登場！  
三畳紀、ジュラ紀、白亜紀の各時代に生きた恐竜たちが、対決するかのように向かいあって展示します。



写真(左) トリケラトプス全身復元骨格  
写真(右) ティラノサウルス全身復元骨格  
ともに世界初公開

### 【報道に関するお問い合わせ】

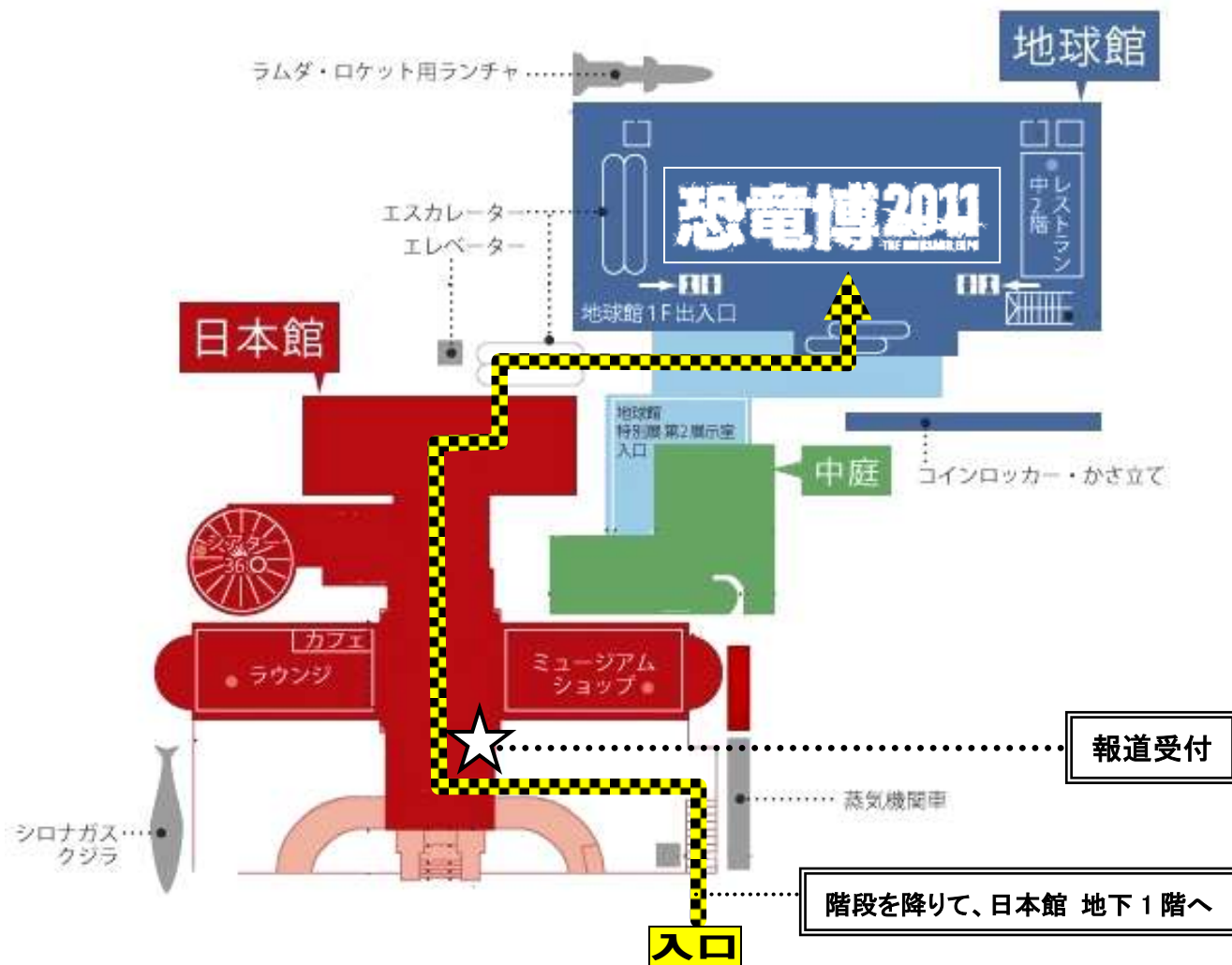
『恐竜博 2011』広報事務局(共同 PR 内) : 増田、田中、桜井、三井  
TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316 E-mail:kyoryupr@kyodo-pr.co.jp

## 交通のご案内



- JR「上野駅」公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」、京成線「京成上野駅」から徒歩 10分

## 報道受付のご案内



# 【返信用紙】



広報事務局 行 **FAX:0120-653-545**

## 「恐竜博2011」プレスレビュー

日時:2011年7月1日(金) 13:00~14:30

※上記はフリーダイヤルでのFAX番号になります。受信が一時に集中し、つながらない場合は、下記・広報事務局宛にFAXいただければ幸いです。

ご多用中の折、誠にお手数ですが、準備の都合上、6月30日(木)までに返信用紙にご出欠、必要事項をご記入の上、FAXにてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

ご出欠	<input type="checkbox"/> ご出席	<input type="checkbox"/> ご欠席
撮影	希望する <input type="checkbox"/> VTR	<input type="checkbox"/> スチール
貴社名		
ご所属		
貴媒体名		
芳名	(計 名)	
ご住所	〒	
TEL/FAX	TEL:	FAX:
通信欄	[インタビューや取材のご希望がありましたら、ご連絡ください]	

### 【報道に関するお問い合わせ】

『恐竜博2011』広報事務局(共同PR内)：増田、田中、桜井、三井  
TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316 E-mail:kyoryupr@kyodo-pr.co.jp  
当日のご連絡先:090-7705-6507(増田)、090-5225-0093(桜井)



 国立科学博物館  朝日新聞  TBS



PRESS RELEASE

**恐竜博2011**  
  
THE DINOSAUR EXPO

7月2日(土)～10月2日(日) 国立科学博物館



みどころ

# 恐竜博2011

THE DINOSAUR EXPO

## 1 恐竜界の2大スター、ティラノサウルスとトリケラトプスが対決

恐竜の中で最も人気があるティラノサウルスとトリケラトプス。最新研究に基づいた全身復元骨格を世界に先駆けて発表します。

### ティラノサウルス

#### 待ち伏せ姿

**世界初公開!**

ティラノサウルスの短い前あしは何の役にも立たないので、と考えられていました。しかし最新のコンピューターシミュレーションで、しゃがんだ状態から立ち上がる時には、重心を前に傾け、前あしを地面につけて立ち上がっていた可能性が出てきました。ティラノサウルスがしゃがんだ姿勢で待ち伏せる姿を世界で初めて復元します。



「ティラノサウルスの体の一部は羽毛でおおわれていた」という説をもとに、大型シアターでその姿を再現します。



### トリケラトプス

#### 最新研究を反映した姿

**世界初公開!**

トリケラトプスはこれまで前あしの肘を横に突き出して、腕立て伏せをするような姿で復元されてきましたが、最近の研究で肘は横に突き出しておらず、手の甲を外に向けていたらしいことが明らかになりました。角竜は、二足歩行だった祖先から、草原の丈の低い植物を食べる適応の結果、四足歩行になったのかもしれない。

最新研究に基づいたトリケラトプスの全身復元骨格を世界初公開します。



# THE DINOSAUR EXPO 2011



## 2 恐竜研究も「進化」する ～半世紀の恐竜研究の成果を紹介～

1947年、米国・イェール大学ピーボディ自然史博物館でルドルフ・ザリンガーにより描かれた、幅33.5m、高さ4.9mもの巨大壁画『爬虫類の時代(The Age of Reptiles)』。爬虫類の祖先が誕生したデボン紀から鳥類以外の恐竜が大量絶滅する白亜紀まで、

約3億年間の生物進化の歴史が描かれています。半世紀以上経った今、恐竜の研究は驚くほど進歩しました。最新の恐竜像は壁画に描かれた恐竜の姿からどのように変化したのか、この半世紀の研究成果を要約します。

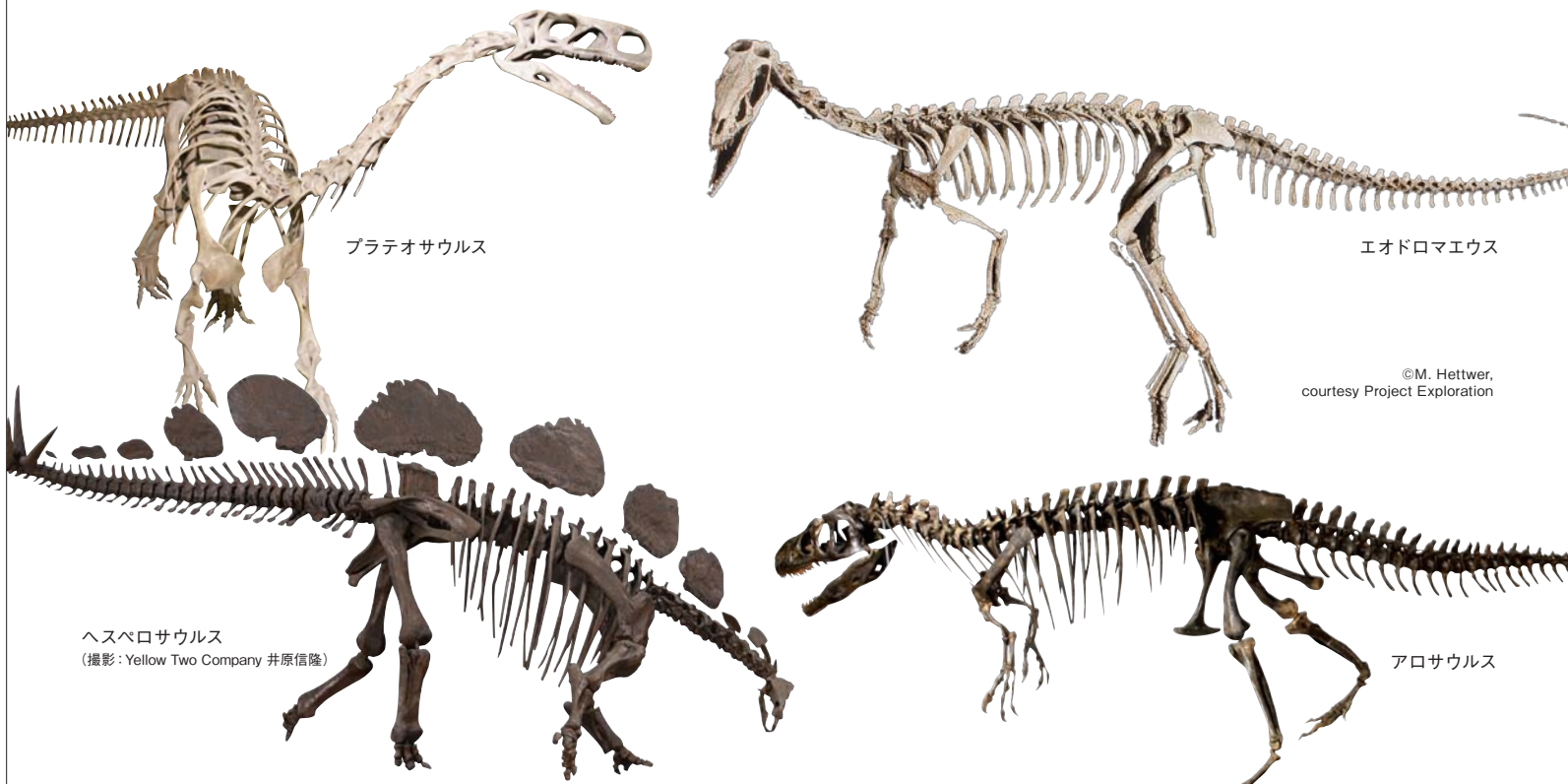


The Age of Reptiles by Rudolph F. Zallinger. © 1966, 1975, 1985, 1989 Yale University. All rights reserved.

## 3 各時代のライバルたちが対峙

三畳紀、ジュラ紀、白亜紀の各時代に生きた恐竜たちが対決するかのように向かいあって展示されます。ジュラ紀のアロサウルスとヘスペロサウルス、白亜紀のティラノサウルスとトリケラトプスは最

大のライバルだったかもしれません。しかし、恐竜たちを取り巻く世界はそんなに単純ではありません。小型vs大型肉食恐竜や、恐竜vs哺乳類、そして環境変化との「闘い」も忘れてはなりません。



©M. Hettwer, courtesy Project Exploration

ヘスペロサウルス (撮影: Yellow Two Company 井原信隆)

THE DINOSAUR EXPO 2011



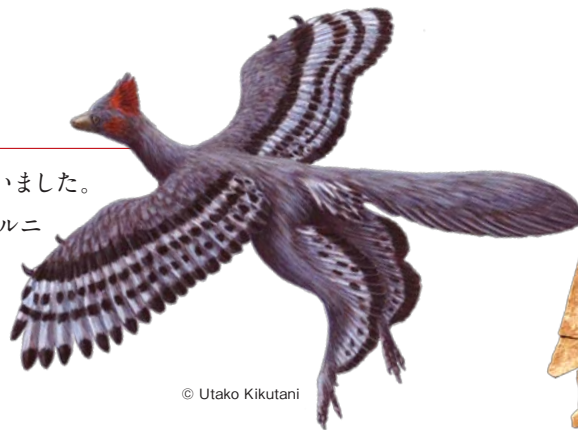
みどころ

# 恐竜博2011

THE DINOSAUR EXPO

## 4 恐竜の色がわかった! 羽毛恐竜アンキオルニス

長い間、「恐竜の色は絶対にわからない」と言われていました。しかし中国・遼寧省から発見された羽毛恐竜アンキオルニスの羽毛にメラニン色素を含む物質が保存されていたことがわかり、2010年に「全身の色が世界で初めてわかった」と発表され世界で大きなニュースとなりました。その実物化石を日本初公開します。



© Utako Kikutani



## 5 新種の肉食恐竜 「ラプトレックス」を日本初公開!

2009年に世界で話題を集めた新種のティラノサウルス類「ラプトレックス」。ティラノサウルスの短い前あしは、大型化にともなう現象だと考えられてきました。しかしこのラプトレックスは、体が小さいのに前あしが短かった。前あしの短縮化は小型種の段階で始まっていたのか?それともこれは大型種の子供だからなのか?今後の研究が期待されます。



© M. Hettwer, courtesy Project Exploration

## 6 「始祖鳥」命名150周年! 超貴重な始祖鳥の実物化石を日本初公開!

1861年に最古の鳥類として始祖鳥が命名されて今年で150年になります。本博では、これまでに発見されている11点の標本の中でも最も保存状態のいい「サーモポリス標本(Thermopolis Specimen)」を日本初公開します(実物化石は7月2日~10日の期間限定公開)。始祖鳥は150年たった今でも、次々と新しい研究が発表される、注目の種です。始祖鳥は本当に鳥なのか、飛ぶことができたのか?始祖鳥の最新研究を紹介します。



© Utako Kikutani

期間限定  
展示!

© The Wyoming Dinosaur Center

## 7 東北地方にみる恐竜時代の仲間たち

東日本大震災では、首長竜、魚竜などの調査研究の最前線にあった博物館も被災しました。しかし近隣の研究機関が被災館の所

蔵標本を救助するなど、支援の輪が広がっています。各機関による復興支援の活動を紹介します。

# THE DINOSAUR EXPO 2011



## 開催概要

恐竜博2011  
THE DINOSAUR EXPO

- 博覧会名：恐竜博2011  
 開催期間：2011年7月2日(土)～10月2日(日)  
 開催会場：国立科学博物館(東京・上野公園)  
 開館時間：午前9時～午後5時  
 夏休み特別延長開館：8/11(木)～8/17(水)は午後6時まで  
 ※いずれも入館は各閉館時刻の30分前まで
- 休館日：7月4日(月)、11日(月)、  
9月5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)
- 主催：国立科学博物館、朝日新聞社、TBS  
 後援：文部科学省、外務省、アメリカ大使館、中国大使館、  
東京都教育委員会、恩賜上野動物園
- 協賛：凸版印刷、JR東日本  
 協力：日本航空、ファソテック
- 公式サイト：<http://www.asahi.com/event/kyoryu2011/>  
 お問い合わせ先：ハローダイヤル 03-5777-8600



入場料	当日券	前売券/団体券(各20名以上)
一般・大学生	1,500円	1,200円
小・中・高校生	600円	500円
水曜限定レディース券 (会場、オンラインチケットのみ販売)	1,000円(水曜日の開館時間内、1名様、女性限定)	

※常設展もご覧いただけます。※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。※前売券は2011年7月1日(金)まで販売。※チケット販売場所：会場(国立科学博物館)、オンラインチケット(公式サイト)、ローソンチケット(Lコード：33330)、イープラス、チケットぴあ(Pコード：987-294)、ほか主要なプレイガイド。

## フィギュア付き前売券も!(1,500円)

「恐竜博2011」で独占先行販売するカプセル入りの恐竜フィギュアが付いたお得なチケットです。

フィギュアは国立科学博物館が監修し、最新の恐竜研究の成果が反映されています。

※カプセルトイ「立体カプセル百科事典 原色大恐竜図鑑」(発売元：タカラミーアーツ、税込み300円)として販売するフィギュアの中から、「ティラノサウルス」または「トリケラトプス」のどちらかを会場で引き替えます。種類は選べません。



販売期間 7月1日(金)まで

販売場所 本博公式サイト(オンラインチケット)、国立科学博物館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード：33330)、イープラス、チケットぴあ(Pコード：フィギュア付き前売987-301)

報道関係の方からの本件に関するお問合せ先

『恐竜博2011』広報事務局(共同PR内)：増田、田中、桜井、三井

TEL：03-3575-9823 FAX：03-3574-0316 E-mail：kyoryupr@kyodo-pr.co.jp

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル7F

# THE DINOSAUR EXPO 2011

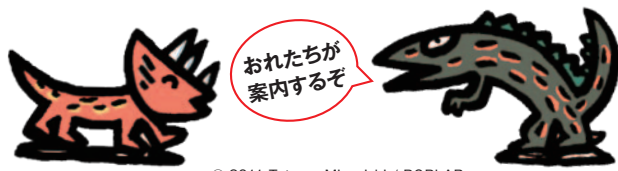
## コラボ情報

# 恐竜博2011

THE DINOSAUR EXPO

### 1 人気絵本「ティラノサウルスシリーズ」(ポプラ社刊) がナビゲーター役に!

累計170万部を誇る絵本作家・宮西達也さんの「ティラノサウルスシリーズ」(ポプラ社刊)に登場する人気キャラクターが、本博を案内。会場内の解説パネルや会場マップ、公式サイトなどに登場します。宮西さんによる読み聞かせ会も開催する予定です。詳細は順次公式サイトで発表します。



© 2011 Tatsuya Miyanishi / POPLAR

### 2 最新の恐竜フィギュアを独占先行販売!

待ち伏せ姿勢のティラノサウルス、最新研究に基づいたトリケラトプスなどのカプセル入り恐竜フィギュアを、会場にて独占先行販売します(発売元:タカラトミーアーツ)。販売機での販売で全7種類、1回300円(税込み)。本博監修者の真鍋真・国立科学博物館研究主幹が監修し、細部までリアルに再現されています。



### 3 ハローキティがティラノサウルスに変身!

人気キャラクター「ハローキティ」が初めてティラノサウルスの全身骨格に変身。ぬいぐるみや根付を始めとするグッズを会場限定で販売します。中にはトリケラトプスに扮したミミちゃんが登場したデザインされたグッズもあります。



© 1976, 2011 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. G520251

### 4 Battle Spirits 限定カードをプレゼント

人気のトレーディングカードゲーム「バトルスピリッツ」(バンダイ)とコラボした「恐竜博2011」会場限定カードを来場者全員にプレゼント(なくなり次第終了とさせていただきます)。本博で展示される待ち伏せ姿のティラノサウルス「バックキー」をモチーフにしたデザインで、カードの種類はスピリット、シンボルは赤です。



© サンライズ・メーテレ

### 5 Candy BEAR's オリジナル缶バッジがもらえるスタンプラリー

人気キャラクター「キャンディベア」のデザインチーム「Spooky graphic」がデザインしたオリジナル缶バッジがもらえるスタンプラリーを開催します。国立科学博物館、上野動物園、上野のれん会商店街の3カ所を巡って専用の用紙にスタンプを押すと、オリジナル缶バッジを先着3,500人にプレゼントします。



© Spooky graphic / CB-Project

問い合わせはアド・インターフェイス **03-3837-1859**

### 6 キラキラ恐竜グッズ

スウェーデン発のおしゃれな交通安全グッズ「グリミス」とコラボした、ティラノサウルスとトリケラトプスのリフレクター(反射板)です。会場の他、グリミス取り扱い店舗の一部でもお買い求めいただけます。オレンジ、グリーン、ホワイトの各3色(写真の2種は会場限定販売)。各630円(税込み)。



グリミスのホームページは <http://www.glimmis.jp/>

### 7 開催記念コラボジュースが登場

本博の開催を記念して、首都圏を中心にショップ展開をしているジュースバーにて、コラボレーションジュースを期間限定で販売します。ジュースバーのホームページは <http://juicerbar.com/>



# 広報画像一覧

<p>①</p>  <p>ティラノサウルス全身復元骨格</p>	<p>②</p>  <p>ティラノサウルス復元骨格 (頭部)</p>	<p>③</p>  <p>ティラノサウルス復元画 ©Utako Kikutani</p>
<p>④</p>  <p>トリケラトプス全身復元骨格</p>	<p>⑤</p>  <p>トリケラトプス復元画 ©Utako Kikutani</p>	<p>⑥</p>  <p>アロサウルス全身骨格</p>
<p>⑦</p>  <p>始祖鳥実物化石 ©The Wyoming Dinosaur Center</p>	<p>⑧</p>  <p>アンキオルニス復元画 ©Utako Kikutani</p>	<p>⑨</p>  <p>アンキオルニス実物化石 (部分)</p>
<p>⑩</p>  <p>ラプトレックス全身骨格 ©M. Hettwer, courtesy Project Exploration</p>	<p>⑪</p>  <p>ラプトレックス頭部生体復元 (上) と頭骨 (複製) ©M. Hettwer, courtesy Project Exploration</p>	<p>⑫</p>  <p>始祖鳥復元画 ©Utako Kikutani</p>
<p>⑬</p>  <p>トリケラトプスCG画像</p>	<p>⑭</p>  <p>ティラノサウルスCG画像</p>	<p>⑮</p>  <p>恐竜博2011 THE DINOSAUR EXPO ロゴ</p>

# 広報画像・取材申込書



- 広報画像のご使用は、本博をご紹介いただける場合に限らせていただきます。それ以外のご使用はご遠慮ください。
- 別紙「広報画像一覧」に記載したクレジットを必ずご掲載ください。
- 下記以外の広報画像を希望される方は、広報事務局（TEL：03-3575-9823）までお問合せください。
- 読者プレゼント用招待券のご提供は、画像1点以上をご掲載の上、本博をご紹介いただける場合に限らせていただきます。
- 本博をご紹介いただけましたら、掲載紙・誌、同録DVD等を、広報事務局までご送付いただけますようお願い申し上げます。  
WEBサイトの場合は、ご掲載時にURLをお知らせください。
- 掲載前に、校正紙をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

貴社名		
メディア名／部署名	/	
ご担当者		
ご住所		
連絡先	TEL	FAX
E-mail (データ送付先)		
掲載予定日	月	日 (号)
通信欄		

広報画像データ送付希望	月	日	時頃までに希望
<input type="checkbox"/> ① ティラノサウルス全身復元骨格	<input type="checkbox"/> ② ティラノサウルス復元骨格(頭部)	<input type="checkbox"/> ③ ティラノサウルス復元画	
<input type="checkbox"/> ④ トリケラトプス全身復元骨格	<input type="checkbox"/> ⑤ トリケラトプス復元画	<input type="checkbox"/> ⑥ アロサウルス全身骨格	
<input type="checkbox"/> ⑦ 始祖鳥実物化石	<input type="checkbox"/> ⑧ アンキオルニス復元画	<input type="checkbox"/> ⑨ アンキオルニス実物化石(部分)	
<input type="checkbox"/> ⑩ ラプトレックス全身骨格	<input type="checkbox"/> ⑪ ラプトレックス頭部生体復元と頭骨	<input type="checkbox"/> ⑫ 始祖鳥復元画	
<input type="checkbox"/> ⑬ トリケラトプスCG画像	<input type="checkbox"/> ⑭ ティラノサウルスCG画像	<input type="checkbox"/> ⑮ ロゴ	
その他の画像を希望 (具体的にご記入ください)			

読者プレゼント用招待券希望	<input type="checkbox"/> 希望する(5組10名様)
応募はがきの宛先	<input type="checkbox"/> 編集部 <input type="checkbox"/> 広報事務局(注)
当選者への発送	<input type="checkbox"/> 編集部 <input type="checkbox"/> 広報事務局

(注) 応募はがきの宛先：〒116-0013 日本郵便荒川支店私書箱22号「恐竜博2011」●●(貴メディア名)係

**FAX 03-3574-0316** (広報事務局 田中・増田 行)